

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 がじゅまるの家

公表日 令和8年3月30日

利用児童数 9名

回収数 5名

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	○					
	2 職員の配置等は適切であると思いますか。	○				看護師、保育士、PT、STがそれぞれ何名いるのか知りたい	職員の名札を作成し、複数名の職員がいてもすぐにわかるようにいたします。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構成された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	○					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	○					
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	○					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	○					
	7 こどものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	○					
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	○					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	○					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	○					
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。				○	保育園との交流はあるが、他の子供との活動の場があるかはわからない	地域のイベントへの参加など、より広く他児と交流できる機会を増やすため、関係機関との連携体制の強化を図って参ります。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	○					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	○					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	○					
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	○					
保護者への説明等	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	○					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	○					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされている。また、きょうだいのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。				○	特に今の所必要と感してない。	ご家族のケアや仕事などでご多忙な実態を踏まえ、無理な参加を強いる場ではなく、日々の連絡帳や相談後、保護者様同士の交流ニーズが高まった際には、実態を検討いたします。
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	○					
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	○					
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	○					
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	○					
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	○					
非常時等の対応	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	○					
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	○					
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	○					
満足度	27 子どもは安心感をもって通所していますか。	○				大切な居場所となっています。	保護者様より温かい評価をいただき、大変励みになっております。お子様が自分らしく安心して過ごせる環境を維持・向上させより安心して通所できるよう、アプローチを継続して参ります。
	28 子どもは通所を楽しみにしていますか。	○				休みの日も行きたがるほどです。	温かい意見をいただき、職員一同大変嬉しく思っています。安心感と楽しさをベースに、一人一人の個性や「できた」を伸ばす療育活動をさらに充実させ、来所が明日への活力につながるような居場所づくりを継続して参ります。
	29 事業所の支援に満足していますか。	○				いつも趣向を凝らした活動内容で、とてもいい刺激をいただいています。	活動内容について、温かい評価をいただき、大変励みになっております。それぞれの専門職がチームとなり、お子様の心身の発達段階や特性に合わせた「5感を刺激する活動」を今後も考案し、日常の中に高きと喜びのある療育を追求して参ります。